

ドクターヘリ 2機目導入を

北部首長らが
副知事に要請



北部市町村会
（会長・儀武剛
金武町長）、北
部市町村議会議長会（会長
・安和敏幸東村議会議長）

は1日、県庁に与世田兼稔副知事を訪ね、県救急医療用ヘリコプター（ドクターヘリ）の2機目を北部地区に導入するよう要請した。与世田副知事は「導入は先島を含めて検討する」という県の方針を説明した。要請文は北部地区の民間

救急ヘリコプター（MESH）が運営資金の確保が難しく、年内に運航休止することから「北部地域の住民



2機目のドクターヘリ導入を求める（左から）北部市町村議会議長会の仲里全孝副会長、北部市町村会の儀武剛会長。1日、県庁

が不安を抱えている」として「北部地域の医療体制の改善を図るとともに中南部地域との医療格差をなくし、安心して暮らせるように」2機目の導入を求めている。

与世田副知事は「県救急医療協議会でドクターヘリ2機目の導入について検討しているが、1回目の会議では先島の急患搬送の方が大変で優先すべきだという議論がされている。北部へのドクターヘリ導入には、北部地区の救急病院の体制充実も必要。市町村と協議していきたい」と述べた。